



「北海道のエネルギー事情とネパールのエネルギー事情」～エネルギー“地産地消”の可能性

私たちの住んでいる北海道のエネルギー事情がどうなっているのでしょうか、原発や自然エネルギー、温暖化対策の観点からの課題や今後の展望を交えて紹介します。また、北海道とは全然違うヒマラヤの国ネパールでのエネルギー事情と私が取り組んでいる事業について紹介します。



【講師プロフィール】

大野百恵：株式会社NERC（自然エネルギー研究センター）主任研究員

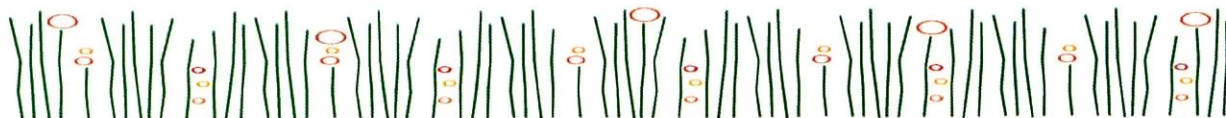
名古屋出身。2003年に北海道大学大学院を卒業し、株式会社北海道自然エネルギー研究センター（現NERC）に就職。主に自治体向けに自然エネルギーの地域調査と導入提案などに関わる。

2007年北海道木質ペレット協議会設立、NPO法人北海道新エネルギー普及促進協会の法人会員として事務局を運営。その中で道内の木質ペレットの現状や課題を検討し、生産者・燃焼機器メーカー、代理店や市民とのネットワークの形成に取り組む。

また、2009年7月より、3年間の予定でJICA(国際協力事業)草の根技術協力事業「ネパールにおける薪・灯油代替燃料技術の支援と普及」を担当。1年のうち4ヶ月はネパールで現地NGOとともにバイオブリケット事業に取り組み、1ヶ月はネパール人を研修生として受け入れている。

- 日時：2011年7月23日(土)13:30-15:30
- 場所：北海道自由が丘学園月寒センター
(豊平区月寒東1-15、5-11、地下鉄福住駅8分)
- 費用：資料代 500円
- 内容：第1部 講演と交流/質疑など
第2部「エコハウス(スクール)」紹介・見学

* 月寒センターでは、木質バイオマス燃料のペレットストーブと、ソーラーパネルを導入して、施設で使用するエネルギーの約70%を非化石燃料化(CO2削減)しています。



NPO法人 北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会

〒062-0051 札幌市豊平区月寒東1条15丁目5-11

TEL(011)858-1711 FAX(011)858-1333

URL <http://www12.plala.or.jp/hokjioka/> E-mail : codmokan@agate.plala.or.jp